

在学生が答える Q&A

Question :

受験に向けてどのような勉強をしましたか？

Answer :

筆記試験の対策として、看護師国家試験や助産師国家試験の過去問題を繰り返し解いたり、状況設定問題や問題集のアセスメント、母性看護学・小児看護学全般の問題を解いたりしました。過去には、予備校に通っていた学生もいたそうです。

小論文の対策として、助産に関する動画や時事問題、ニュース、新聞のチェックや、文字数（600字、800字）ごとに配分時間を考え、制限時間内に書き切れるように練習しました。

面接の対策は、聞かれることを想定して回答をいくつか準備し、大学の先生と練習を行いました。

Question :

どのような参考書を使っていましたか？

Answer :

レビューブック、病気がみえる、母性の教科書、看護師・助産師国家試験の過去問題、他の助産学校の入試問題、さわ研究所の黒本、母性の看護過程等を使用して勉強しました。また、看護師国家試験のアプリ(看護ルー、さわ研等)で、母性・小児看護学を空き時間に何度も解きました。

Question :

受験勉強と、実習や卒業研究、看護師国試対策との両立はどのようにしていましたか？

Answer :

実習期間中の平日は実習に集中し、土日は受験勉強に専念していました。

卒業研究は、担当の先生に受験に専念したい旨を伝え、スケジュールを相談・調整していただきました。また、早めに終わらせるように頑張りました。

看護師国家試験の勉強は、入試が終わってから始めました。受験勉強で母性・小児の土台ができていますので、焦らなくて大丈夫だと思いますが早めに始めることをお勧めします。

Question :

既卒生の勉強方法、仕事と勉強の両立はどのようにしていましたか？

Answer :

今年度は既卒生がいないため、過去の情報をお伝えします。

仕事が休みの日に集中して約 5~8 時間ほど勉強していたそうです。仕事終わりは疲れてしまうので、参考書を読んだり、今まで学習してきた内容を振り返ったりしていたと聞きました。

Question :

入試問題はどのような形式でしたか？

Answer :

筆記試験は、母性が選択式で、小児が選択式と記述式でした。

小論文は出されたテーマについて、自らの考えを記述するものでした。

疾患を問われる問題もあり、国試レベルよりやや難しかったです。婦人科系も含めた幅広い知識が必要だと思います。

Question :

遠方からでも通学できますか？

Answer :

基本的に、4時限目（16時10分）までで講義が終わるため、通学は不可能ではありません。片道2時間かけて通学している学生もいます。しかし、授業外で行う課題が多いので一人暮らしをお勧めします。

今年度は、1人暮らしの学生が7名（うち寮生4名）、実家暮らしの学生が3名います。

Question :

通学手段はなんですか？

Answer :

徒歩、自動車、電車、自転車などで通学しています。

Question :

入学生のうち、内部生と外部生の割合はどのくらいですか？

Answer :

今年度は、学生10名中、内部生は2名、外部生は8名です。

内部生のうち2名が学内入学者選抜で入学しています。

Question :

入学生のうち、現役生と既卒生の割合はどのくらいですか？

Answer :

今年度は、現役生10名です。

Question :

どこ出身の学生が多いですか？

Answer :

今年度は、栃木県出身が2名です。それ以外は関東出身5名、東北出身3名です。

Question :

クラスの雰囲気はどうか？

Answer :

学生数が 10 名なので、少人数で楽しい雰囲気です。みんな明るく話しやすいので課題なども協力しながら進めています。同じ大学の出身者がいなくてもすぐになじむことができ、誕生日の人をみんなでお祝いするなど楽しく過ごしています。

また、学生が主体的に行う課題がありますが、先生方もたくさんサポートして下さり、質問にも丁寧に答えてくださいます。このようにサポート体制が整えられており、勉強しやすい環境です。

Question :

実習期間はどのくらいですか？

Answer :

9月上旬～12月上旬までの12週間です。

Question :

お休みはありますか？

Answer :

基本的に土日祝日は休みです。他にもゴールデンウィーク、夏休み、冬休みがあります。

Question :

アルバイトはできますか？

Answer :

講義や課題があり時間的にも難しいと思いますが、相談の上、可能な場合もあります。

Question :

学生寮は必ず入れますか？

Answer :

専攻科に割り当てられた部屋数に限りがあるため、必ずしも入寮できるわけではありません(人数超過の場合抽選)。

入寮すると、自家用車を大学の敷地内に駐車することができないので、近くの駐車場を契約している学生や、駐車場付きのアパートを借りている学生もいます。

Question :

忙しいですが、助産師国家試験対策の時間は確保できますか？

Answer :

前期におおまかな講義が終了し、後期は助産学実習と助産学研究があります。

冬休み以降は、国試のための自己学習時間が十分あると思います。

Question :

学習環境は整っていますか？

Answer :

講義する教室と演習室が隣同士で、室内のアメニティも充実しています。(パソコンやプリンター、ロッカー、冷蔵庫など。) 勉学に専念できる環境が整っていると思います。今年度から新しくなった図書館も、勉強のためによく利用しています。

回答：2026年度入学 第16期生